

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ春ヶ丘

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 03 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	夜間の非常時に、1階の利用者3人は、近所の方が、救助する協力体制が出来ているが、2階の利用者6人を安全に避難出来る体制を、職員同士で常に話し合い、消防署と連携を密に図り、利用者の安全を確保していく。	非常災害時の救助体制を、様々な状態を想定してマニュアル化し、常に避難訓練を真剣に取り組む、目標時間を設定し、避難誘導の時間を、訓練を重ねることに短縮して、利用者全員を安全に避難させる体制を構築していく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者と職員の信頼関係が築かれ、家族との関係も、いつも面会に来る家族とは良好であるが、面会の少ない家族とも、信頼関係を築き、なんでも話し合えるように連携していく。	話す機会の少ない家族には、ホーム便りや、利用者の心身の状態を報告し、家族の安心に繋げ、電話やメールでやり取りをして、連携体制を構築し、話し合う機会の少ない家族とも、しっかりと協力関係を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。